

MRI検査に関する注意事項

■次に該当する方は、必ず主治医に申し出てください。

- ◇ 心臓ペースメーカー、徐細動器、人工内耳、神経刺激装置、圧可変式バルブシャント原則、MRI検査を受けることはできません。
- ◇ 今までに手術歴があり、下記デバイスが体内にある方
脳動脈瘤止血クリップ、コイル・ステント(術後4週内)、人工骨頭・関節、ボルト固定、プレート、ワイヤー、巻き爪補正金属 など
古いデバイスの中には、強磁性体や金属が使用され発熱するものもあります。
事前にMRIに対応しているか確認して下さい。
- ◇ インスリンポンプ及びCGM・FGM(持続グルコース測定)を装着されている方
検査前に外していただく必要があります。
事前に外す準備をお願いします。
- ◇ 皮下や体内に材質不明の異物がある場合
眼や心臓など部位によっては検査できないことや、画像に影響を与えることがあります。
- ◇ 磁力で装着する義眼、磁石部分が着脱不能な義歯等
磁力が低下し、装着できなくなることがあります。
- ◇ インプラント・歯列矯正ブリッジ
磁石埋込式をされている方は、磁力低下の恐れがあります。
熱をもつ可能性、ワイヤーが歪んだり固定が緩んだりする可能性があります。
MRIに対応しているかどうか、歯科医師に確認して下さい。
- ◇ 入れ墨・アートメイク・外ウーをされている方
まれに変色や炎症を起すことがあります。ご了承ください。
- ◇ 閉所恐怖症の方
- ◇ 現在妊娠している方、妊娠の可能性がある方
安全性が確立されていません。
- ◇ 授乳中の方
動物実験で、造影剤が乳汁中に移行するとの報告があります。
造影MRIについては検査後24時間、MRCPでボースデルを飲用される場合は、検査後48時間授乳を避けてください。

【お化粧品について】

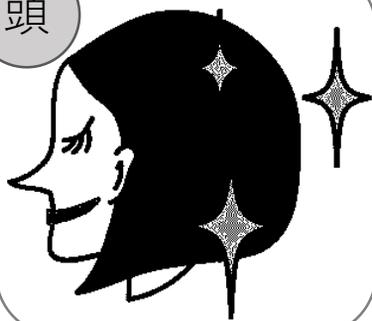
- ◇ お化粧品(マスカラ、アイシャドー、アイライン)は、極まれに皮膚に炎症を起こすことがあります。
事前に化粧を落としていただくことを推奨します。
- ◇ ネイル(マグネットネイル・ジェルネイル)や増毛パウダーも鉄粉やチタン・クロム等の金属が含まれている可能性がありますので、事前に除去をお願い致します。

MRI検査に関する注意事項（一覧）

MRI検査室に金属類は持ち込めません！

検査時に外していただく物

頭



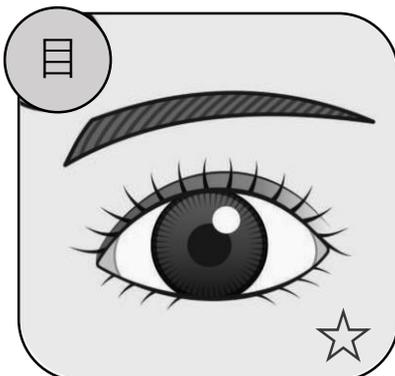
かつら

ウィッグ

つけ毛

エクステ

目



つけまつげ

アートメイク

アイメイク

アイライン

マスカラ

カラーコンタクト

アイシャドウ

衣類

ホック
ファスナーラメ
金属糸金属が含まれている衣類や
下着類

保温系肌着（ヒートテック等）

ブラジャー

手足



マニキュア

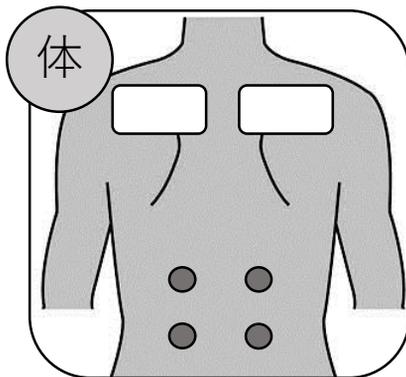
ジェルネイル

つけ爪

ネイルアート

ペディキュア

体



湿布

ニトロダーム

カイロ

ニコチネル

エレキバン

その他の貼り薬

肌



UVケア用品

スプレー類

ファンデーション

口紅

金属が含まれている化粧品

※必要であれば予備を持参して下さい。